

# 共生・調和のための摸索を!

津山商工会議所女性会は、今年で三十九年を迎えます。この歴史は多くの先輩方が培つてこられた努力が積み重なった賜でもあります。会長拝命より早く一年が経とうとしておりますが、私はこの会をどのように継承・展開すべきかを日々考えております。

私たちを取り巻く経済環境には年々厳しいものがありますが、そうした時代であるからこそ、皆が活動を持って活動できる経済社会の実現を目指していく姿勢が大切と考えております。

ここに、女性会連合会長 吉川稻美氏の提唱された精神を引用させて戴きますと、『協調、順応、包容力、忍耐力、そして育む力といった女性の特質を活かし、日本のよき伝統を守りながら、共生・調和の社会を作っていくことが大事と考えております。』

私は、この互いに立つ道を摸索する『共生・調和の社会』の実現を今後の女性会活動の基本に据え、一人ひとりの女性経営者が自分の仕事や商品に誇りを持ち、地域社会に根ざしながら「行動する女性会」として、会員の皆様と共に活動してまいりたいと思います。

津山商工会議所女性会は、今年で三十九年を迎えます。この歴史は多くの先輩方が培つてこられた努力が積み重なった賜でもあります。会長拝命より早く一年が経とうとしておりますが、私はこの会をどのように継承・展開すべきかを日々考えております。

私たちを取り巻く経済環境には年々厳しいものがありますが、そうした時代であるからこそ、皆が活動を持って活動できる経済社会の実現を目指していく姿勢が大切と考えております。



津山商工会議所女性会  
会長 中山 須美子

# 津山商工会議所 女性会だより

発行所  
津山商工会議所  
女性会  
津山市山下30の9  
電話(0868)22-3141(代)

发行人 中山須美子  
題字 鍋島 和子



総務環境委員会



親睦委員会



広報委員会

平成24年

## 女性会新年懇親会

中山会長より「昨年の震災を乗り越えて、今年は福の多い年にしましょう」と挨拶され、皆で天に向かって大きな声で初笑いを三唱して、会が始まりました。

牧野会頭からは、力強い年頭の挨拶を戴き、小川青年部会長の乾杯の後、三委員会の趣向を凝らした余興で楽しみ

員四十三名の出席のもと、新年懇親会を盛大に開催しました。

ました。

総務は「AKB48 フラフ

プダンス」、親睦は「福笑い」

広報は「野崎小唄、浪花節だ

よ人生は」と賑やかな中、来

賓の方へもカラオケで参加い

ただき、大いに盛り上がりま

した。

抽選会では、豪華な鉢植え

の美しい花が皆に当たり、心

も顔も花いっぱいになり、和

やかな雰囲気の中、今年も仲

良く女性会

活動に励も

うと心新た

にし、最後

に恒例の

「津山情緒」

の総踊りで

会を閉じま

した。



一月十二日、午後六時より津山

国際ホテルに於いて、

牧野新会頭をはじめ来



**クリーン作戦  
小さな親切運動**

—八月二十八日(日)—

朝からジリジリと強い照り返しの中、はじまつた清掃作業。宮地市長、浮田会頭、菅田副会頭をはじめ、女性会からも二十二名の参加がありました。女性会の持ち場もどんどんきれいになり、みる間にゴミ袋は重くなり、揃いのピンクのTシャツも汗びっしょり。

この運動がもっとともっと広がり、津山の街全体がゴミのないクリーンな街になるよう願いを込めてさわやかな気持ちになつた清掃作業でした。

## 地球に愛を子どもに愛を

～ペットボトルのキャップを集めて、世界の子どもたちにワクチンを届けよう～

津山商工会議所女性会では、昨年からエコキャップの収集を行っています。キャップ八百個で、一人二十円のポリオワクチンが受けられます。九月二十一日(水)一年間かけて会員事業所等で集めたキャップを箱詰めし三万個余りを「エコキャップ推進協議会」へ送りました。

津山商工会議所女性会では、昨年からエコキャップの収集を行っています。キャップ八百個で、一人二十円のポリオワクチンが受けられます。九月二十一日(水)一年間かけて会員事業所等で集めたキャップを箱詰めし三万個余りを「エコキャップ推進協議会」へ送りました。



**第四十三回  
全国商工会議所女性会連合会  
二〇一二浜松全国大会**

—十月六日(木)・七日(金)—

十月六日(木)・七日(金)

場が一つになり大いに盛り上がりました。

翌七日は、九時より大会が開会され、全国商工会議所女性会連合会会長よりご挨拶があり吉川稻美会長は「人間として何が大切なのか、目に見えるものはなくなるけれど、自分が身につけた価値観・品格は失われることはない」と話されました。

また、二〇一二年のオリンピックの日本招致について、国民の心を奮い立たせ、夢を持っているような「共通の目標」

東日本大震災という未曾有の事態を踏まえ、今回の全国大会は原点に帰り、合理化・環境負担の軽減を念頭に考えられ、心からのおもてなしをしていただきました。女性会はこれからも限られた資源を有効に活用して、マイ箸運動と共にエコキャップ収集活動を続けていきたいと思いま

した。

初日の懇親会では、被災地の福島県いわき市の常磐ハイウェイアンフラガールによるショーを見ながら勇気と感動をもらい、音楽のまち浜松らしいミュージシャンに

よるアトラクションが繰り広げられる中、会場が一つになり大いに盛り上がりました。

今回の全国商工会議所女性会連合会表彰において、当女性会前会長田中勝子さんが長年の会長職に対し、特別功労賞を受賞されました。

最後に次回開催地の北九州女性会からのアピールがあり、会旗が引き渡されました。

記念講演会では、スズキ株代表取締役会長兼社長 鈴木修氏の「経営難感」を講演いただきました。自動車の造られる工程で、徹底した現場にこだわる強いリーダーシップと内なるコストダウンで赤字から黒字への物作りに徹しました。

浜松全国大会へ参加し、情熱と元気・やる気が奮い立ち、楽しい実りある二日間となりました。





## 津山まつり

—十月二十三日(日)

徳守神社のまつりが盛大に執り行われ女性会からも、七名が参加しました。

今年は、神輿も百十三年ぶりに文化庁の「ふるさと文化再興事業」で修復され、黄金色に輝く神輿が多勢の観客とともにワッショイワッショイと力強く掛け合いをしました。午後からのイベントも奴通りから始まり、ソシオ、今津屋橋通りへと、精一杯の汗を流した一日でした。

又、来年も活気あるおまつりである事を期待しています。

三ヶ月九十一日間の陸・海・空の配置、福島県新地町の被災状況や派遣活動の概要（推移）など、スライドを通して生々しい現地の瓦礫除去の細かい作業や救助・救援活動の様子等をお聞きしました。

支援活動は当初より二週間ごとに交替する計画をたて、隊員の士気を高め、最大限の活動が出来るようと考えられていたそうです。二週間での交替とはいえ、津山から福島までの長距離の移動と活動の三ヶ月間は体力的にも精神的にも限界を超えた作業ではなかつたかと痛感させられました。

十一月十九日(土)・二十日(日)の二日間、津山城(鶴山公園)において「つやま地域産品まつり」が開催され、女性会も「紅葉カフェ」を出店し、津山ロールケーキとコーヒー・紅茶・ジュース、桜さば寿司、



日本原駐屯敏弘様

## 十一月研修会

—十一月九日(木)

「東日本大震災での自衛隊活動について」

一月九日

(木)津山商工会館大ホールにおいて、陸上自衛隊日本原駐屯地指令一等陸佐 本間敏弘様をお迎えし、三月十一日の震災直後からの現地での支援活動についてお聞かせいただきました。

有事の際には初動より二十名、二時間以内に八十名が出動できる態勢を整えているとお聞きし、災害等々何が起こるか分からぬ昨今、国防の重要性を考えた時、自衛隊の活動の必要性を改めて感じた研修となりました。



## 秋の津山城—〇— 「つやま地域産品まつり」

—十一月十九日(土)  
—二十日(日)



せんざいを販売しました。  
土曜日はあいにくの雨でしたが、午後からは雨もあがり、大勢の人が会場に詰めかけ、県北ならではの味覚を味わっていました。

日曜日は天候に恵まれ、津山城は人・人・人で埋め尽くされ、会場いっぱい、いいにおいがただよい、どこも長蛇の列となり早々に「完売」の声も聞かれ、大いに盛り上がりました。女性会の「紅葉カフェ」も行列ができ、嬉しい悲鳴の中、商品を完売することができ、忙しい中にも楽しい二日間となりました。



## 商工会議所女性会連合会 会員講演会・呪島

—一月三日(金)

児島市民交流センター「ジーナズホール」にて県下百八十五名が参加しました。児島女性会会长片山恵美子様の挨拶より瀬戸内の「海」をイメージした、日本初のジーンズで作ったみごとな綾帳に目を見張りました。

講演は心理カウンセラー下口雄山氏による「脳を癒し心を鍛える笑顔の春、あなたの心のスイッチON!!」をテーマにお話をされ、顔をほぐし笑っているだけでα波が出、すべて自分の心の持ち方次第だと思わせていただき、帰りの車中も大いに盛り上がり帰

## チャリティーバザー開催

女性会恒例チャリティーバザーを商工会館大ホールにおいて開催しました。

前日より、会場設営や値段付けなど会員が手際よく準備し、当日は会員手作りの赤飯・五目ごはん、もち、焼きたてのパンや数々の食料品、正月用品も取り揃え、日用雑貨、セカンド衣料なども用意しました。中でもシクラメン・ポインセチアは大人気で、毎年お花を楽しみに来ていたいいるお客様もいらっしゃるようです。

今年は会場入口に、今話題の「津山餃子」に出店頂き、PRと津山餃子の味を楽しんでいただきました。また会

場内では早めにコーヒーショップを開き、コーヒー、津山ロール、おしるこの販売をし、寒い中お越し下さったお客様にあたたまつて頂きました。

雨もぱらつき寒い一日でしたが、行列が出来る程ご来場いただき、ご協力下さいました皆様、本当にありがとうございました。

十二月二十二日(木)津山市観光協会へバザーの収益金の一部を、津山の象徴である津山城(鶴山公園)へ私たちの想いを注ぎ込みたいと、「さくら基金」へ金十万円寄付させていただきました。



# 今年もよろしくお願いします



女性会だより八十五号  
が出来上りました。  
皆様と力を合わせた諸行事に楽しい記事を書かせていただき、ありがとうございました。今年もよろしくお願いいたしました。  
(広報委員一同)

### 編集後記

### 新入会員を募集しています

異業種の人達と親睦を深め仲間と研鑽を積みませんか

【お問い合わせ】津山商工会議所女性会事務局  
TEL (0868) 22-3141

『女性会ホームページ』を是非ご覧下さい。

URL [http://www.hakase.co.jp/cci\\_joseikai/](http://www.hakase.co.jp/cci_joseikai/)

もしくは、津山商工会議所のHPから女性会をクリック